**４年　「のこしたいものつたえたいもの」　（　１０～１１月　１０時間　）**

**（１）目標**・・・この単元は学習指導要領の内容（４）ア（ア）（ウ），イ（ア）に基づいて行う

　県内の伝統や文化について，歴史的背景や現在に至る経過，保存や継承のための取組などに着目して，見学・調査したり地図などの資料で調べたりして，年表などにまとめることで，県内の文化財や年中行事の様子を捉え，人々の願いや努力を考え，表現することを通して，県内の文化財や年中行事は，地域の人々が受け継いできたことや，それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解できるようにするとともに，地域の伝統や文化の保存や継承に関わって，自分たちにできることを考えようとする。

**（２）評価規準**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ・歴史的背景や現在に至る経過，保存や継承のための取組などについて，見学・調査したり，地図などの資料で調べたりして，必要な情報を集め，読み取り，県内の文化財や年中行事の様子を理解している。  ・調べたことを年表や文などにまとめ，県内の文化財や年中行事は，地域の人々が受け継いできたことやそれらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解している。 | ・歴史的背景や現在に至る経過，保存や継承のための取組などに着目して，問いを見いだし，県内の文化財や年中行事について考え表現している。  ・比較・関連・総合などして人々の願いや努力を考えたり学習したことを基に地域の伝統や文化の保存や継承に関わって，自分たちにできることを選択・判断したりして適切に表現している。 | ・県内の文化財や年中行事について，予想や学習計画を立てたり，見直したりして主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。  ・地域の伝統や文化の保存や継承に関わって，自分たちにできることを考えようとしている。 |

**（３）知識の構造図**

**まとめる**

**中心概念**

宮城県内にある古くから残るものには，生活の向上や地域の安全や発展などの願いが込められており，保存・継承するための努力を続けながら，地域の人々によって大切に受け継がれてきている。❽❾

**具体的知識**

　・地域に古くから残るものを保存、継承していくために、自分たちにできることを考える。　　　　　　　　　　　　　❿

　・六百五十年前から伝わる「中新田火伏の虎舞」は，保存会を中心に地域のつながりを大切にしながら，次の世代へと伝統芸能を受け継ぐ取組を続けている。❹❺

・踊り手の減少、指導者の高齢化などの課題を抱えている。　　　　　　　 ➍❺

・登米市には、約百三十年前に建てられた明治の洋風学校を代表する建築物「旧登米高等尋常小学校」があり、国の重要文化財に指定されている。　　　　　❷❸

　・宮城県内には、古くから伝えられてきた踊りや歴史的価値のある建物が残っている。　　　　　　　　　　　　　　　 ❶

　・「米川の水かぶり」は、高齢化や人口の減少による担い手不足など様々な問題を抱えながらも次の世代に残そうという思いで大切に受け継いでいる。　❻❼

**用語・語句**

・紹介ポスターの作成

・芸能クラブへの参加

　・米川の水かぶり

　・国指定重要無形民俗文化財

　・ユネスコ無形文化遺産

　・わらじ職人の高齢化

・中新田火伏の虎舞

・虎舞保存会

・宮城県指定無形民俗文化財

・旧登米高等尋常小学校

・国指定文化財

・古くから残る建物

・昔から続くお祭り

・古くから伝わる踊り

**問題解決的な学習の過程**

**調べる**

**いかす**

**つかむ**

**（４）指導計画**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学習  過程 | 主発問  　　　　　主な学習活動・内容 | □指導上の留意点  ☆評価計画 | | 資料 |
| 学習問題をつかむ（１時間） | 宮城県内にある古くから伝わる踊りや祭り，古い建物などを見つけて発表しましょう。❶  ①宮城県内にある古くから残る伝統芸能や祭り，歴史的建造物などを発表したり，地域の方の話を聞いたりする。  ②学習問題をつくり，学習計画を立てる。  **学習問題　　宮城県内にある古くから残るものには，どのような願いがこめられ，どのように受け継がれてきたのでしょうか。** | □小単元の導入として，宮城県内に伝わる踊りや祭り，古くから残る建物などを発表し合ったり，それらを大切に守っている地域の方の話を聞いたりさせる。  □出てきた意見を建物，芸能，祭りに整理し学習計画が立てられるようにする。  ☆保存や継承のための取組などに着目して問いを見いだしている。  《思考・判断・表現》 | | ・わたしたちの宮城県  ・宮城県の地図 |
| 学習問題について調べる（６時間）  　　　　　　　　　　　　　　調べる（８時間） | 古くから残る建物はどのように守られてきたのでしょうか。❷❸  ①旧登米高等尋常小学校についてインターネットや本などを使って調べる。  [調べる内容(例)]  ・建造年　・建造の目的　・改築などの変化  ・関係者の保存の取組　など  ②調べて分かったことをもとに，考えたことを話し合う。  [話し合う内容(例)]  ・どうして国や県が指定してまで保護しているのか。  　旧登米高等尋常小学校は，歴史的に見て価値が高く国の重要文化財に指定され，保護・活用されながら守られている。 | □「旧登米高等尋常小学校」の写真を見せ，映像を視聴させる。  □国指定有形文化財（建造物）になっていることを紹介し，児童の関心を高める。  □調べる内容と調べて分かったことを整理してワークシートにまとめる。  ☆旧登米高等尋常小学校について，現在に至る経過，保存や継承などについて資料で調べて必要な情報を集め，読み取り，旧登米高等尋常小学校の様子を理解している。  《知識・技能》 | | ・みやぎの明治村HP |
| 加美町中新田地区に伝わる「中新田火伏の虎舞」はどのように受け継がれてきたのでしょうか。❹❺  ①中新田火伏の虎舞についてインターネットや本，広報誌などで調べたり，保存会など関係者に電話などでインタビューをしたりする。  [調べる内容(例)]  ・祭りの目的　・時代による祭りの変化  ・祭りにおける人々の協力関係  ・地域の人たちの誇り　など  ②写真や資料で確認しながら，分かったことをもとに，考えたことを話し合う。  　[話し合う内容(例)]  　・どうして厳しい練習をしてまで残そうとしているのだろうか。  　中新田火伏の虎舞は，虎舞保存会を中心に地域のつながりを大切にしながら，次の世代へと伝統芸能を受け継ぐ取組を続けている。 | □「中新田火伏の虎舞」の映像を視聴させ，問いが生まれるようにする。  □宮城県指定無形民俗文化財になっていることを紹介し，児童の関心を高める。  □調べる内容と調べて分かったことを整理してワークシートにまとめる。  ☆「中新田火伏の虎舞」について，現在に至る経過，保存や継承などの取組について資料で調べて必要な情報を集め，読み取り，その様子を理解している。  《知識・技能》 | | ・加美町ＨＰ  ・広報加美町 |
| 昔から続く「米川の水かぶりの祭り」には，どのような願いが込められているのでしょうか。❻❼  ①米川の水かぶりについて，インターネットや本，パンフレットなどで調べたり，保存会など関係者に電話などでインタビューをしたりする。  [調べる内容(例)]  ・祭りが行われる時期　・目的　・形態　・担い手  ・保存会の活動　・受け継ぐための努力や課題  ・「米川の水かぶり」に対する思いや願い  ②写真や資料で確認しながら，分かったことをもとに，考えたことを話し合う。  [話し合う内容(例)]  ・様々な問題を抱えているにも関わらず，続けていこうとしているのはどうしてか。  　米川の水かぶりは，人口の減少や高齢化など様々な問題を抱えながらも８００年続いた伝統を次の世代に残そうという思いで，大切に受け継いでいる。 | □「米川の水かぶりの祭り」の映像を視聴させ，問いが生まれるようにする。  □虎舞は伝統芸能，水かぶりは祭りとして捉えるように補足する。  □国指定重要無形民俗文化財やユネスコ無形文化遺産にも登録されていることを紹介し，児童の関心を高める。  □調べる内容と調べて分かったことを整理してワークシートにまとめる。  ☆「米川の水かぶりの祭り」について，現在に至る経過，保存や継承などの取組について資料で調べて必要な情報を集め，読み取り，その様子を理解している。  《知識・技能》 | | ・登米市ＨＰ  ・告知チラシ  ・米川地域振興会ＨＰ |
| 学習問題についてまとめる（２時間） | 宮城県内にある古くから残るものについて年表にまとめましょう。❽❾  ①これまで調べたことを発表して，年表にまとめる。  ②作った年表を見て，それぞれに共通することや違う  点など，気づいたことを話し合う。  **宮城県内にある古くから残るものには，生活の向上や地域の安全や発展などの願いが込められており，保存・継承するための努力を続けながら，地域の人々によって大切に受け継がれてきている。** | □およその年代，重要な変化，その背景などが分かるように作成させる。  □まとめの場面では，小グループから出された意見を基に，全体で話し合いをさせる。  □調べた以外の文化財や年中行事にも同じ努力や工夫があり，願いが込められていることを捉えさせる。  ☆文化財や年中行事を保存・継承している人々の工夫や努力について考えている。《思考・判断・表現》  ☆地域の伝統や文化の保存や継承に関わって，自分たちにできることなどを考えようとしている。  《主体的に学習に取り組む態度》 | |  |
| いかす（１時間） | 地域に古くから残るものを受け継ぐために，自分たちにできることを考えてみましょう。❿  ①学習してきたことを生かして，地域に伝わる古くからあるものをどのように保存・継承していくか，自分たちにできることを考える。  ②実際に地域の行事を体験したり，課題解決のために情報を発信したりする取組を行う。 | □受け継ぐための取組，地域の人々の願いなど，大切なポイントを押さえてまとめられるように，ワークシートを活用する。  ☆学習したことを基に地域の伝統や文化の保存・継承に関わって自分たちにできることを考え，表現している。　　《思考・判断・表現》 | ・前時までの板書  （教室に掲示）  ・ワークシート | |

**（５）ワークシート**

**①「調べる内容と調べて分かったことを整理してまとめるワークシート」**

ポイント

学級で問いを設定し，問いに対する自分の考えを書くが，調べたことを根拠にして考えを書くようにしたい。また，グループで話し合うことで，多様な視点で学習問題について考えるようにしたい。

○○について調べ，分かったことを整理しよう。

|  |  |
| --- | --- |
| 調べること | 分かったこと |
| 建造年 | ○○年 |
| 建造の目的 | ～～するため |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

どうして～～なのに○○なのだろう？

まとめ

自分の考え

ポイント

　ホワイトボードを使った話し合い活動は，児童の思考を教師が視覚的に捉えることができ，評価をする際にも役立つ。

　ホワイトボードは画用紙をラミネートすれば作ることができる。

自分の考え

②古くから残るもの年表（令和２年度版　東京書籍４年生　１１１ページ　「学び方コーナー」参照）

みやぎの明治村　<http://toyoma.co.jp/facilities-kyoiku/>

宮城県加美町ホームページ　<http://www.town.kami.miyagi.jp/index.cfm/11,9309,69,html>

宮城県登米市東和町・米川地域振興会ホームページ　<http://miyagi-yonekawa.com/>

登米市ホームページ　<https://www.city.tome.miyagi.jp/syogaigakusyu/shisejoho/bunkazai/raihousin.html>